

# VPN サービス接続方法 (Windows7)

ー学外から学内専用Web サイトを利用するー

2012年12月11日

VPN サービス接続方法 (Windows7) .....

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 1. VPN サービスとは.....    | 1 |
| 2. 接続準備をする.....       | 2 |
| 3. VPN サービスを利用する..... | 5 |

## 1. VPN サービスとは

Web ブラウザを使用して、学外から学内ネットワークに接続できるサービスです。(図1 (3) 参照)

- 学内の PC で Web ブラウズをしている時と同じように、「学内限定アクセス」の Web サイトを閲覧することができます。
- 具体的には、附属図書館が提供しているオンラインジャーナル、オンラインデータベース、eBook などを自宅などの学外から利用することができます。
- なお、学外公開を制限していないサイトのみを閲覧する場合は、このサービスを利用する必要はありません。

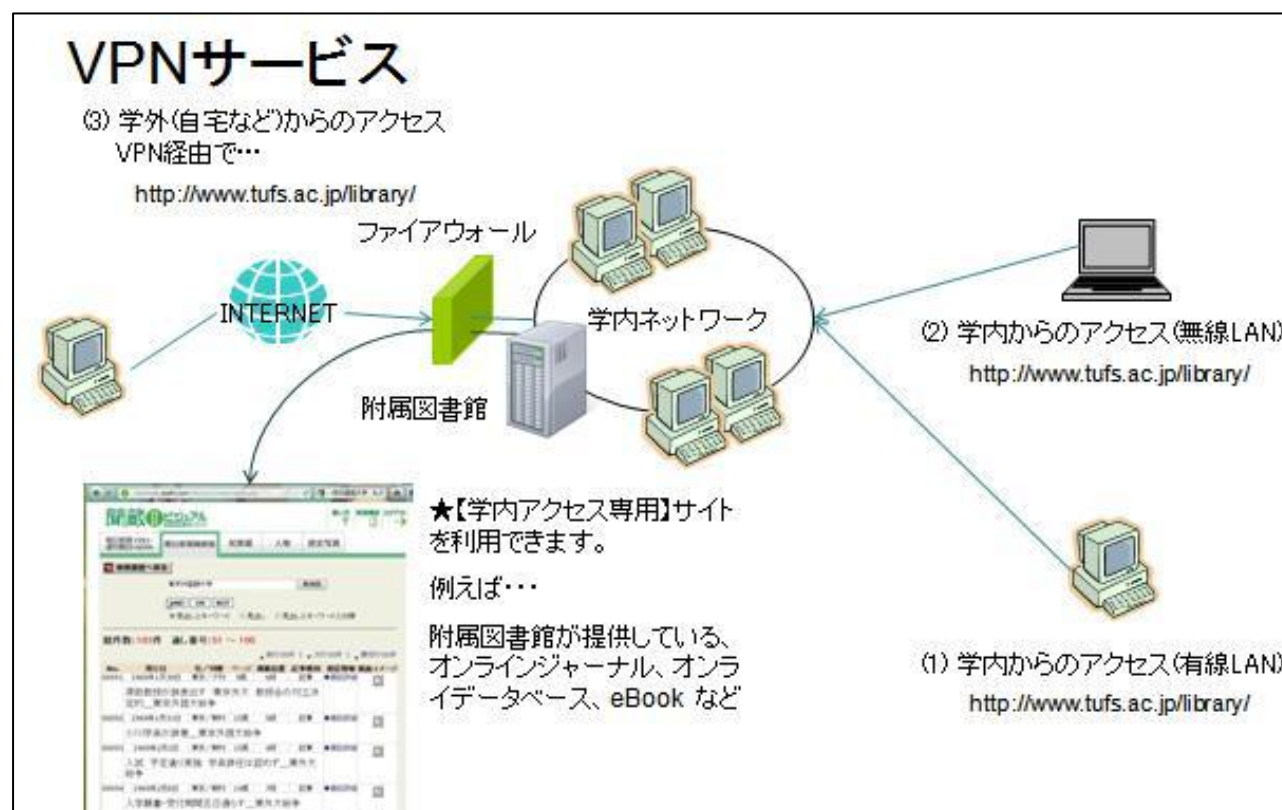


図 1

## 2. 接続準備をする

VPN サービスの利用には、専用アプリケーション（Cisco AnyConnect Secure Mobility Client）のインストールが必要です。初めて、VPN サービスを利用される方は、以下の作業を行ってください。なお、以下のインストール手順は、OS は Windows7、ブラウザは Internet Explorer 9 を使用した場合のものです。

((注意事項))

VPN 専用アプリケーションは JAVA を使用します。VPN サービスを利用する前に、<http://java.com/ja/download/testjava.jsp> へアクセスして、現在の JAVA のバージョンを確認し、最新のものでない場合には、JAVA を最新のものにアップデートして下さい。また、VPN 接続時は、自宅のネットワークから隔離されるため、無線 LAN 接続のプリンタ等が使用できない状態になります。探した資料を印刷するには、一旦 VPN 接続を切って行うようお願いします。

1. インターネットに接続している状態で、ブラウザを起動し <https://campus.tufs.ac.jp> へアクセスします。

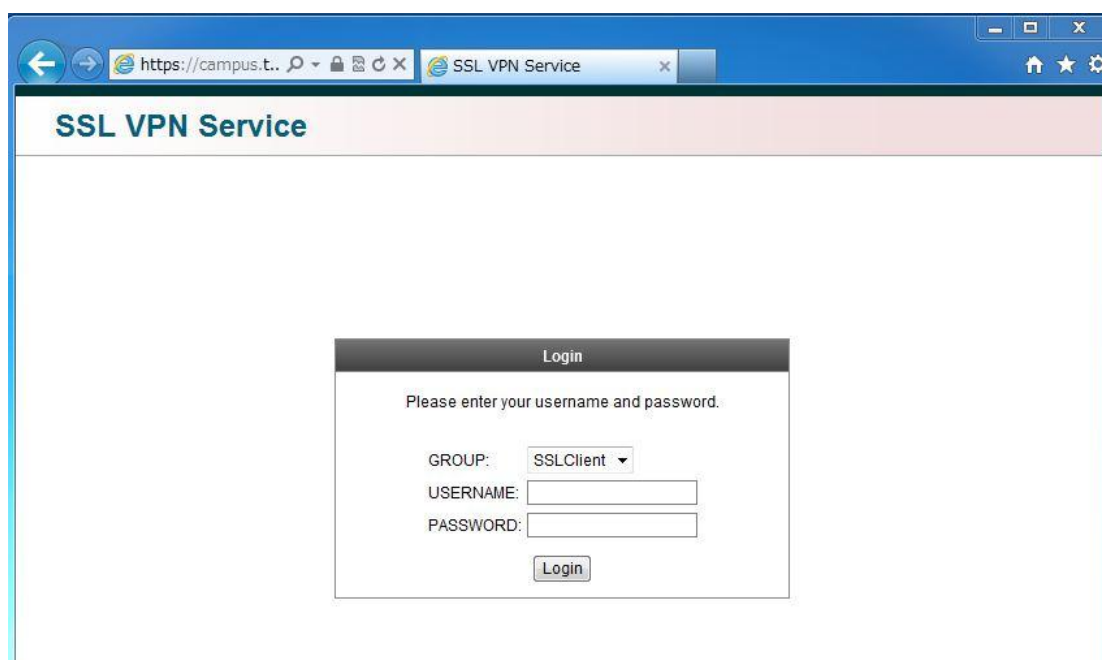


図 2

2. 「SSL VPN Service」のログイン画面が表示されますので、ICC から発行されているアカウントとパスワードを以下のとおり入力し、[Login] を押してください。

USERNAME : ユーザー名 (アカウント)

PASSWORD : ネットワークパスワード ※通称「赤パス」または「RAS パスワード」

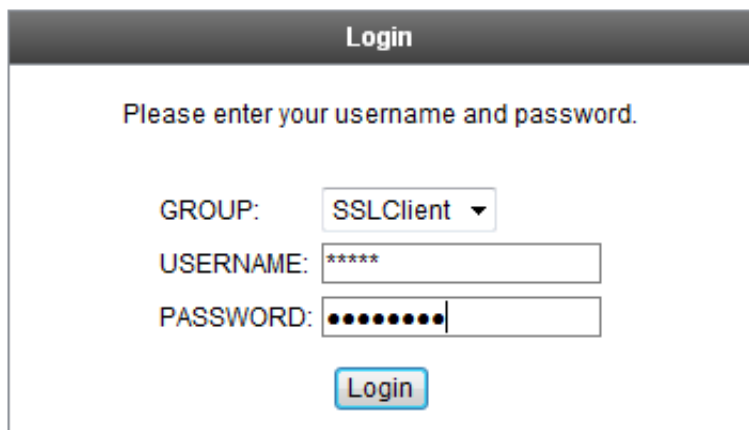


図 3

3. インストールする PC の環境調査が実施され、問題がなければ VPN 接続アプリケーション用アドオンのインストールを許可する画面が下に出ますので、[インストール]をクリックします。Java の画面が出たら、[実行]もしくは[Run]をクリックします。

※この時、セキュリティ警告が出たら、[はい] もしくは[Yes] を押してください。

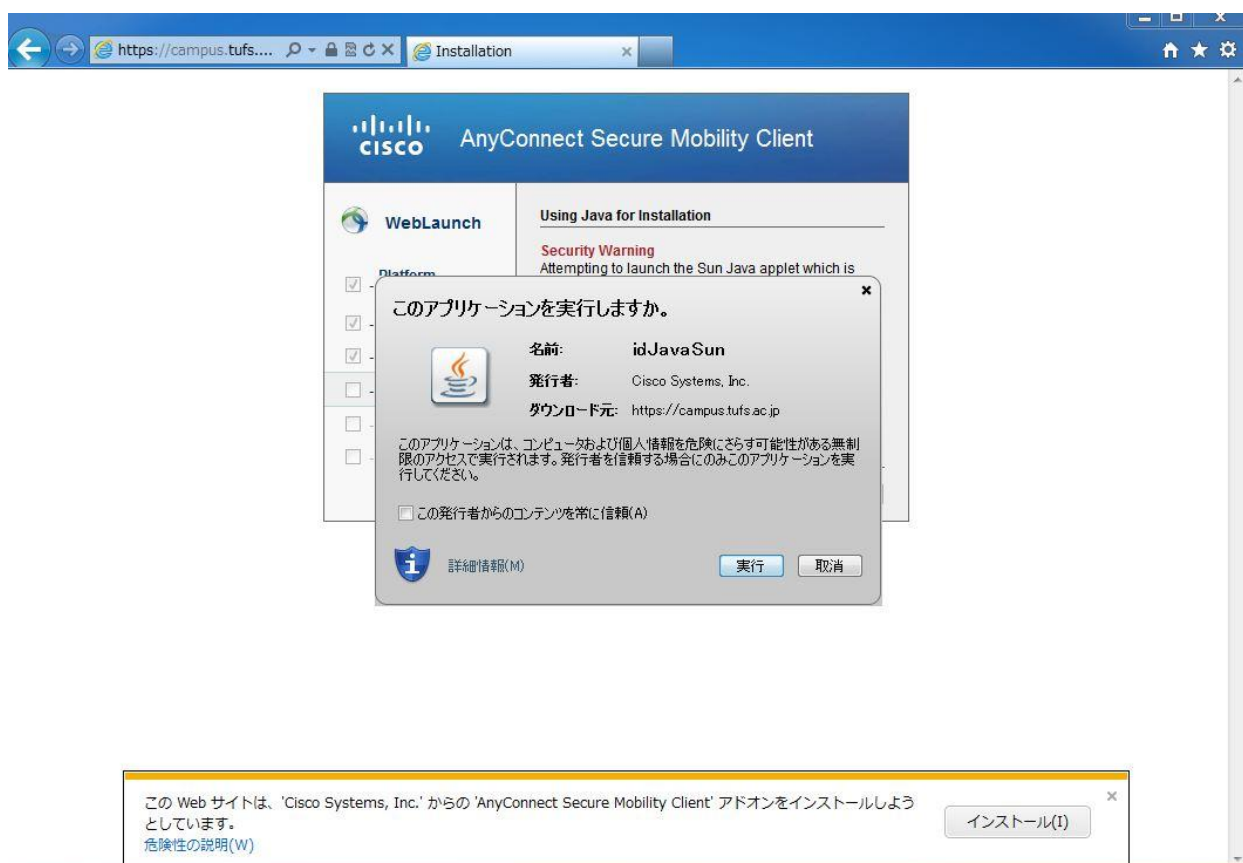


図 4

4. VPN 接続アプリケーションのダウンロードが開始され、インストール許可した後、インストールが開始されます。



図 5

5. 「Cisco AnyConnect Secure Mobility Client」のインストールが無事完了すると、以下の画面になり、自動的に VPN 接続された状態になります。

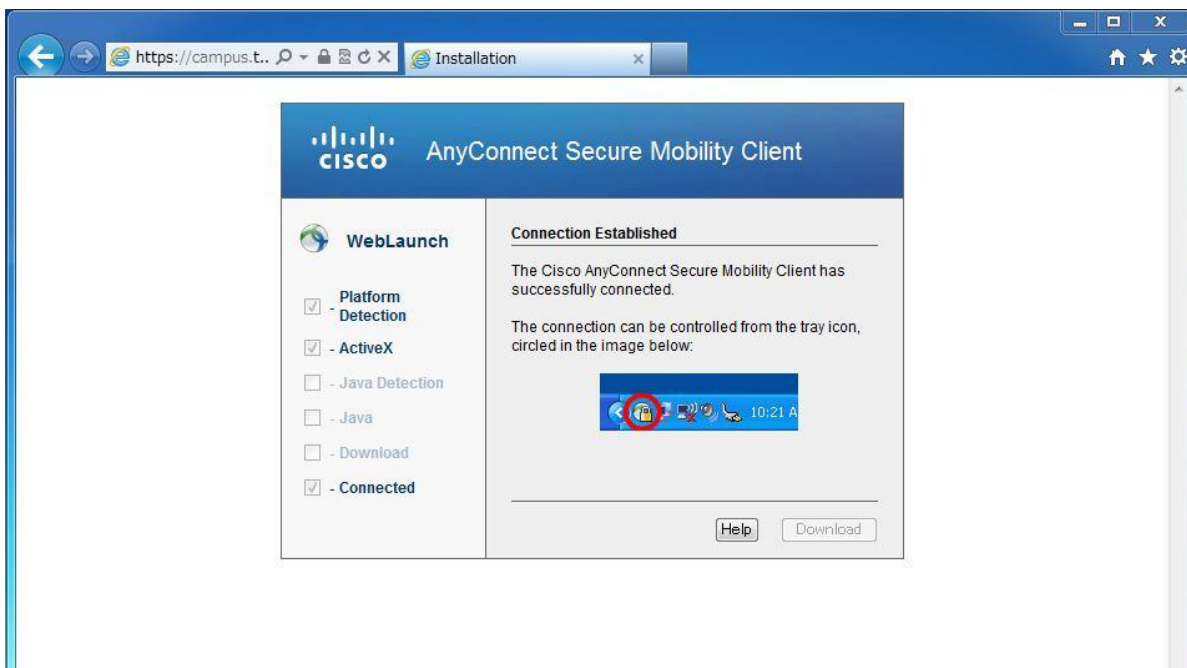


図 6

### 3. VPN サービスを利用する

既に、VPN 専用プログラム (Cisco AnyConnect Secure Mobility Client) をインストール済みの方は、プログラムを直接起動して VPN サーバへの認証を行うことで、VPN 接続可能です。

1. プログラムメニューから「Cisco AnyConnect Secure Mobility Client」を選択し、起動してください。

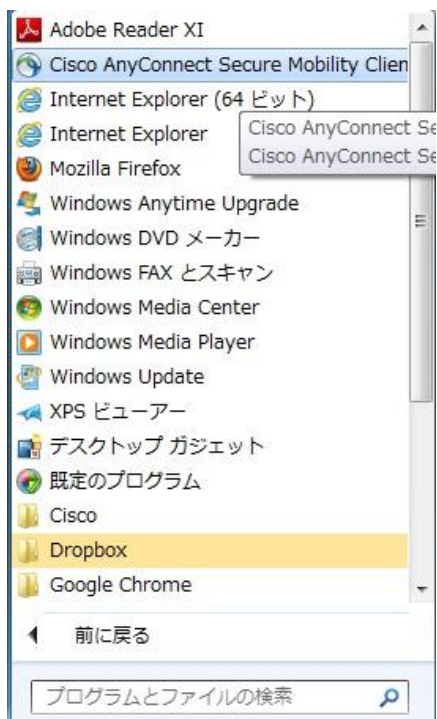


図 7

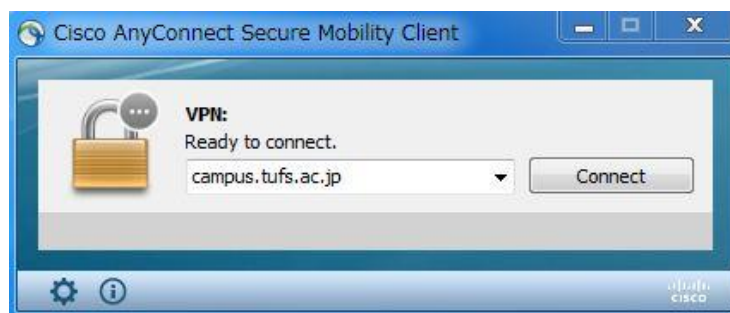


図 8

2. 本学 VPN サーバのアドレス「campus.tufs.ac.jp」を入力し [Connect] をクリックしてください。  
※通常、起動時に、アドレスはデフォルトで表示されます。

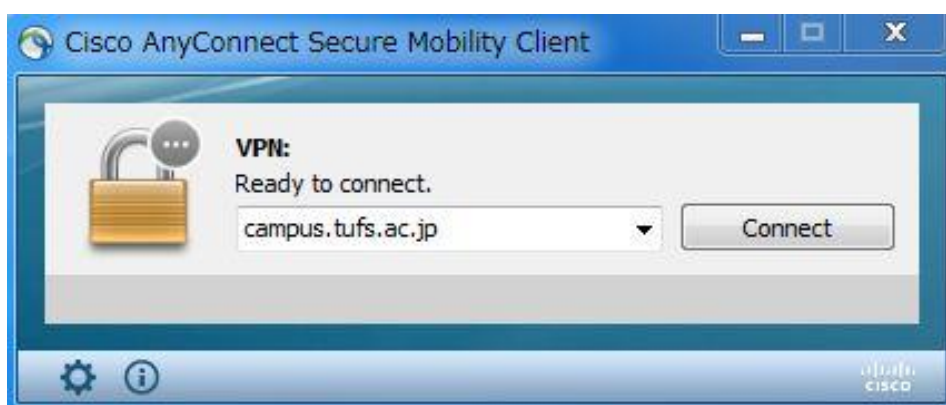


図 9

3. 図 10 の認証画面が表示されたら、2-2 と同様に ICC アカウントとネットワークパスワードを入力して [OK] をクリックしてください。また、セキュリティ警告が出たら、[はい] を押してください。  
 ※ 2 回目以降の起動時には、[Username] はデフォルトで表示されます。



図 10



4. 認証が成功すると 3-3 の画面が消え、PC 画面右下のタスクバーに「Cisco AnyConnect Secure Mobility Client」のアイコン  が表示されます。(  =VPN 接続中です)



図 11

5. ブラウザを起動し、希望の Web サイトにアクセスします。  
 ※3-4 のアイコンが表示されている間は、学内 PC と同じ条件で Web アクセスが可能です。  
 (注) 但し、VPN 接続が許可されている図書館のページに限ります。  
 例えば、以下の附属図書館のオンラインジャーナル・データベースの Web ページで、「on campus」と書かれたメニューの [Go] をクリックすると、学内 PC 同様にアクセスして利用できます。


<http://www.tufs.ac.jp/library/guide/list/online.html>


| 人文社会科学  |                    |            |
|---|--------------------|------------|
| <a href="#">ProQuest</a> ★ 2013年3月31日まで                   | <a href="#">Go</a> | on campus  |
| <a href="#">JSTOR</a> ★ 2013年3月31日まで                      | <a href="#">Go</a> | on campus* |
| <a href="#">Oxford Journals Online</a> ★ 2012年12月31日まで    | <a href="#">Go</a> | on campus  |
| <a href="#">Cambridge Journals Online</a> ★ 2012年12月31日まで | <a href="#">Go</a> | on campus  |

図 12



また、OPAC でオンラインジャーナルを検索した際も、検索結果に表示される URL をクリックすると、リンク先のジャーナルサイトにアクセスできます。

6. 利用を終了したら、 アイコンを右クリックし、[VPN Disconnect] を選択してください。

もしくは、 アイコンをクリックすると、図 14 の画面が表示されるので、[Disconnect] をクリックしてください。

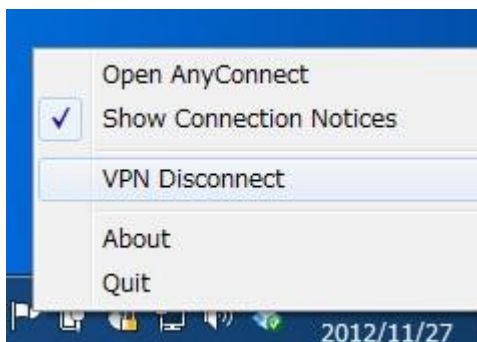


図 13

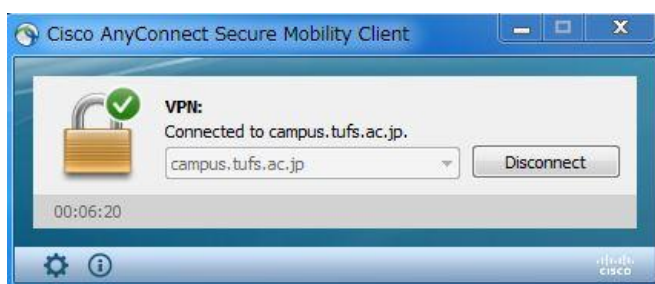


図 14

- [VPN Disconnect] を選択した場合は、アイコンが  に変わります。  
再度接続する場合は、アイコンを右クリックして [VPN Connect] を選択すると図 10 と同じ画面が表示されますので、3-3 の手順で行ってください。
- [Quit] を選択した場合は、「Cisco AnyConnect Secure Mobility Client」を終了します。再接続は、3-1→3-2→3-3→3-4 の手順で行なってください。

—以上—